

「ボランティア特別委員会」と「21世紀のライフスタイルを考える特別委員会」を新設しました

平成維新を実現する都民の会代表 江頭清昌

3月1日・2日、第5回「平成維新を実現する会全国協議会」は、24県の代表・窓口の方々60数名の方々が、神戸市民福祉交流センターに集まって開催され、熱心な討議がなされました。東京からは、私・江頭と長谷川文昭さんが参加しました。大前研一氏が提唱する、いい日本を実現しようとする、若い方々が多いのに感動しました。

会員も全国的に漸次増えつつあることも、心強く思いました。東京の「政政接待」の調査をした「情報公開特別委員会」（治田桂四郎委員長）の働きや、新聞記事を報告しました。各地に良い影響を与えたと思っています。

東京の「生活者通信」が毎号、杉原健児副代表の努力で全国各地に送付され、東京が頑張っていることを、全国の会員の方々が良く知っておられたことは嬉しく思いました。

3月の運営会議で、民主党公認（練馬区）の林ともじさんを「平成維新東京」として、正式に都議選

立候補者の推薦と政策協定をしましたので、会員の応援をお願い致します。

長谷川文昭さんが、三国町の重油回収にボランティアに参加された。私共も「ボランティア特別委員会」を新設することに決め、長谷川文昭さんを委員長にお願いしました。

女性会員拡大と生活を豊にするために「21世紀のライフスタイルを考える会」も特別委員会として梶原光恵さんを委員長にお願いしました。

首都圏市民会議では、3月23日に「情報公開市民討論会」が、山崎康彦副代表を中心に開かれました。

私共は、情報公開について続けて関心を持ち、行政を監視しなければなりません。

4月7日（月）6時30分より、高田馬場の「新宿リサイクルセンター」で運営会議が開かれます。開かれた会ですので、皆様のご参加をお待ちしております。

会費納入のお願い

昨年4月以前にご入会の方は、2年度の会費3000円の納入をお願い致します。送付用封筒に要更新年月日が記されていますが、末尾が“未”の方は会費未納入です。また、昨年5月以降ご入会の方も早めに納入下さい。なお、昨年1月以前入会で未更新の方への会報送付は今回4月号で打ち切らせて頂きます。

郵便口座番号 00190-5-252552
振込口座名称 「平成維新を実現する都民の会」

生活者通信【4月号】目次

1頁「2つの特別委員会を新設」	江頭清昌	6頁「イベント・集会情報」	平成維新東京
1頁「会費納入のお願い」	平成維新東京	7頁「かながわ市民ワガマ旗揚げ！」	折井久彦
2頁「第20回運営会議議事録」	杉原健児	8頁「ながつま昭さん支援を確認」	治田桂四郎
3頁「平成維新東京の各種活動状況」	維新東京	8頁「都民の皆さんへ」	長妻 昭
3頁「首都圏市民会議議事録」	萩野谷敏明	10頁「いづか武都議候補推薦依頼」	神村知行
4頁「ライフスタイル 住宅の講演を終えて」	松田隆弘	11頁「根本二郎都議候補推薦依頼」	佐藤・笹本
5頁「ライフスタイル の会に参加して」	中村文男	12頁「平成維新憲章」	平成維新東京
5頁「ライフスタイル 特別委員会新設」	梶原光恵	12頁「選挙候補者推薦手続き細則」	平成維新東京
5頁「無法に墜ちゆくニッポン」	長妻 昭	12頁「都議選候補者推薦基準」	平成維新東京